

民間建築物における吹付けアスベスト等 飛散防止対策に関する調査結果



国土交通省は建築物防災週間(2025年3月1日から3月7日)に実施した、民間建築物における吹付けアスベスト等の使用実態調査の結果を公表しました。

1) 調査内容

- ・調査対象：1956年（昭和31年）～1989年（平成元年）までに施工された民間の建築物のうち、大規模（概ね1,000m²以上）建築物
- ・調査建材：吹付けアスベスト及びアスベスト含有吹付けロックウール
- ・調査方法：地方公共団体から建築物所有者に報告を求めること等により実施

2) 調査結果：全国及びかっこ内は埼玉県の結果

調査対応率…96.8%(97.2%)【前年対比0.6%増】

(対応率 = 吹付けがされていない建築物 / 調査対象)	全国	(埼玉県)
調査対象 260,258 棟 (11,928 棟) のうち		
回答があった建築物の数	253,983 棟	(11,680 棟)
当初から露出してアスベスト等の吹付けがされていない建築物	238,999 棟*	(11,055 棟)
露出してアスベスト等の吹付けがされている建築物	14,984 棟	(625 棟)
指導により対応済みの建築物	12,438 棟*	(529 棟)
未対応の建築物	2,546 棟	(96 棟)
未対応の内、指導により対応予定の建築物	450 棟*	(14 棟)
未対応の内、指導中の建築物	1,667 棟	(74 棟)
未対応の内、指導予定の建築物	429 棟	(8 棟)
露出してアスベスト等を吹付けがされていない建築物 (※の合計)	251,887 棟	(11,598 棟)

3) 今後の対応

- ・吹付けアスベスト等が露出している建築物の所有者等に対し、除去、封じ込め又は囲い込みの対策実施について、指導を徹底するよう地方公共団体に要請
- ・報告のなかった所有者等への継続調査を地方公共団体に要請
- ・今後も建築物防災週間において、その後の改善状況をとりとまとめ、公表する予定

※建築物防災週間 春季3月1日から7日まで、秋季8月30日から9月5日まで

当社ではアスベスト分析に長年の実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社分析担当者(フリーダイヤル0120-01-2590)までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2026年2月6日 国土交通省 報道発表資料](#)

新入社員、新配属の方への教育のススメ

新しく入社・配属された方は、最初に仕事を把握する事が大変だと思います。そんな時当社の小冊子をぜひご活用ください！

ご要望に応じて小冊子を用いた出張セミナーも承ります。詳しくは下記URL、右記QRコードからもご覧いただけます。

<http://www.knights.jp/bkform.html>

